

水彩画教室「カワセミ」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

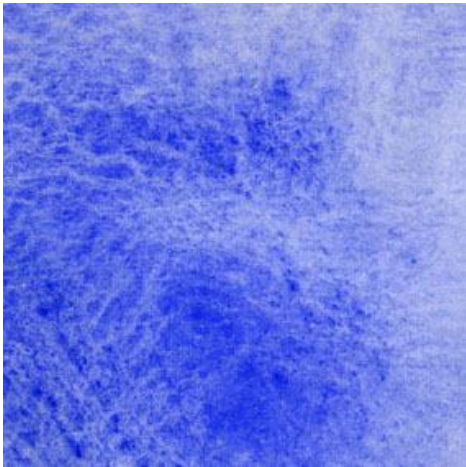
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

カワセミは狩りの名人・・・いや名鳥です スズメぐらいの大きさなので 大きき魚は採れませんが 狙った魚は必ず捕えます 魚だけでなくカエルやザリガニも食べます カワセミは「やまなし」にも登場します 賢治が見たカワセミも きっとこんな姿だったのでしょう



これが完成した絵です



1、背景の青は まず画用紙を十分にぬらして 乾かないうちに絵の具をのせます このような不思議な絵肌になります



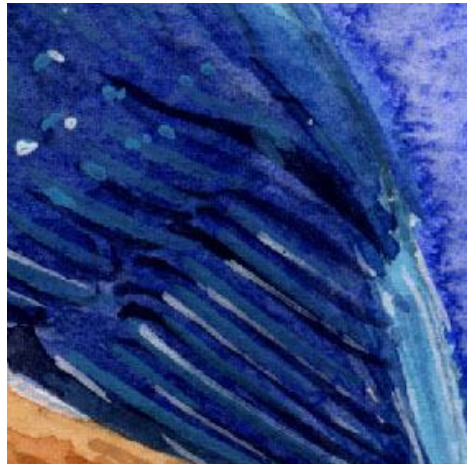
2、カワセミの横顔 もちろんここが一番大切です 眼の立体感がとても難しいです



3、長くちばしと小魚 ちばしのツヤと小魚の立体感の表現に努力しました



4、青い羽の上に 白い羽毛を描くのが一番難しいです ここはもう少し丁寧に描くべきでした



5、カワセミの特徴である 青い風切羽は 筆を動かす方向性が大切です 羽と羽の影も大切です



6、胸の羽毛は ヤマガラの色に似ています 何度か色を重ねて表現します